

ホームバス 取付設置説明書

型 式	HKA-0870A1-1LM/2LM	HKA-0870A6-1LM
	HKA-0970A1-2LM	HMA-0865A1-1LM

設置をされる方へのお願い

- この浴槽を正しく安全にご使用いただくため、この取付設置説明書をよくお読みいただき、指定された設置を行ってください。
- 「取扱説明書」(保証書付)は、お客様に必ずお渡しください。
- この取付設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 当社の定める設置要領を逸脱しない据付に不具合(瑕疵)が生じ、設置者が無償修理や損害賠償を行った場合、BL マークの証紙の貼付(又は刻印等)がされている部品については、財団法人ベターリビングのBL 保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BL 保険制度や当住宅部品の設置要領の詳細については、財団法人ベターリビングのホームページ(<http://www.cbl.or.jp/>)をご覧ください。なお、BL 保険制度に関する質問は、財団法人ベターリビング(TEL03-5211-0559)でもお受け致します。
- この浴槽を処分する場合は、許可を受けている処理業者に依頼するか、破砕の上、許可された処理場にて処分してください。
- 浴槽の取替え等では浴槽の材質を確認してください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。

◎ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

◎表示マークについて

表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。

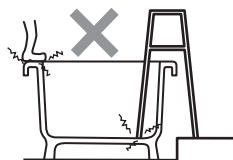
 注意	この表示の欄は「傷害を負うことや物的損害のみが発生することが想定される」内容です。
---	---

お守りいただく事項の種類をつぎの絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	意 味
	気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

安全上のご注意

⚠ 注意



浴槽の上に乗って作業をしないでください。
足をすべらせたり、浴槽が転倒してケガをするおそれがあります。



取付設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は、容器などに記載の注意表示にしたがって正しくお使いください。
誤った使い方をすると人体に影響がでたり、使用部材の劣化や損傷の原因になることがあります。



浴槽に組込まれる水栓金具や循環パイプの接続金具は、それぞれの説明書にしたがって、正しく取付けてください。
取付けが不完全な場合水が漏れ、家財を汚したり、腐らせたりします。



給排水管の接続は、必ずシールをしてください。
水漏れにより家財を汚したり、腐らせるおそれがあります。

取扱・設置上のご注意

⚠ 注意

浴槽の運搬は二人以上でしてください。
浴槽を落として破損するおそれがあります。

浴槽を埋め込み設置しないでください。
浴槽が傷む原因となります。

運搬中に浴槽をぶつけないでください。
傷が付いたり、破損するおそれがあります。
特に排水口部分は、破損すると水が漏れるので注意してください。

浴槽はガタつかないように、必ず水平に設置してください。水平がとれていないと、浴槽内に水が残る場合があります。
また、脚部の水平調整には、強度のある材料で行ってください。

浴槽表面やエプロンをタイル洗いの塩酸などを含んだ洗剤や、その他の溶剤で拭かないでください。表面が傷みます。
もし、かかった場合はすぐに水で洗い流してください。

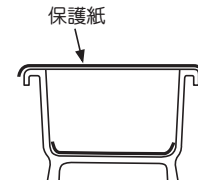
浴槽にものを落とさないでください。
傷が付くおそれがあります。



浴槽に火をあてないでください。
表面が変色したり、劣化を早めるおそれがあります。

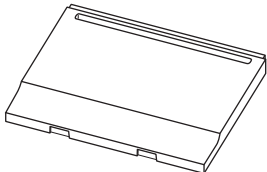
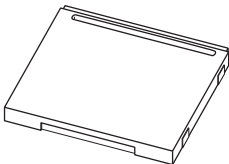


設置中は浴槽におおいをし、保護してください。
傷が付くおそれがあります。



仕 様 に つ い て

■付属品

長辺エプロン × 1 	短辺エプロン × 1 (2LM タイプのみ) 	エプロンサポート 1LM タイプ × 2 2LM タイプ × 3 
テクスネジ 1LM タイプ × 2 2LM タイプ × 3 	プッシュリベット 1LM タイプ × 2 2LM タイプ × 3 	取付設置説明書, 取扱説明書(保証書付) × 各1 取付設置 説明書 取扱 説明書 (保証書付)

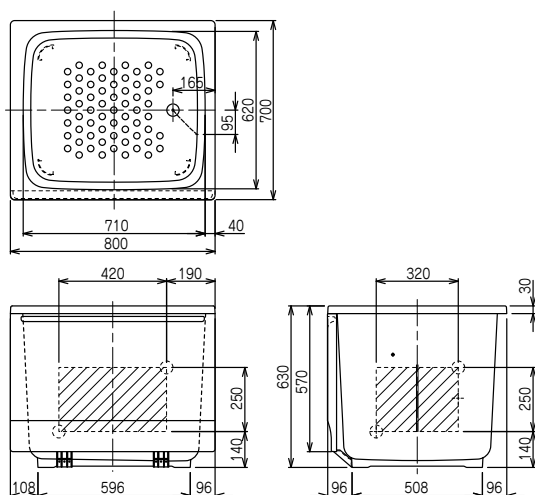
■寸法図

※本図はRタイプの例を示します。

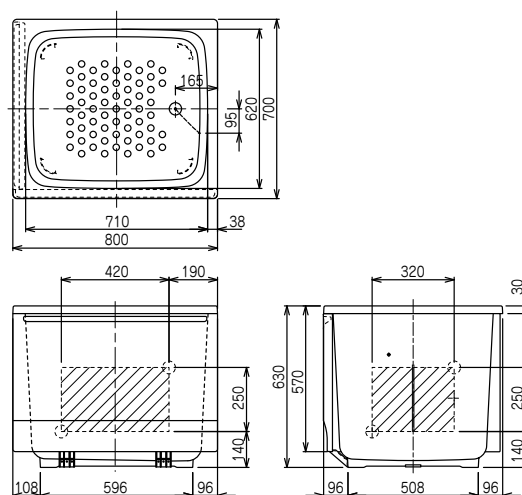
※図中の斜線部分は、風呂釜と接続する時の穴あけ範囲を示します。

長辺側にあける時は、エプロンと反対側の側面にあけてください。

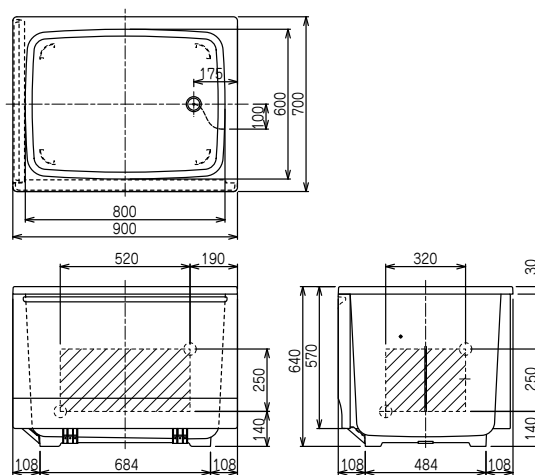
● HKA-0870A1-1LM



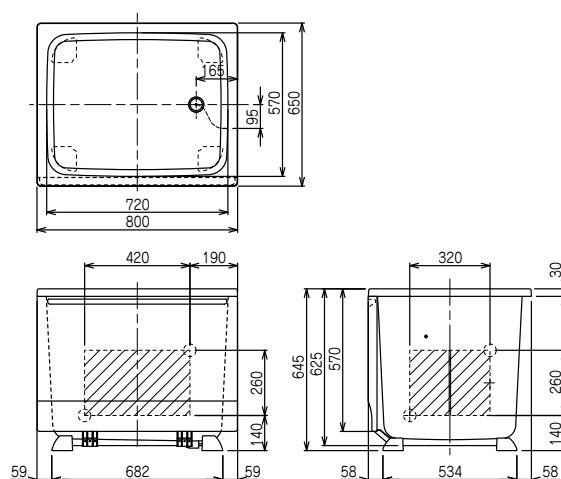
● HKA-0870A1-2LM



● HKA-0970A1-2LM



● HMA-0865A1-1LM



設 置 に つ い て

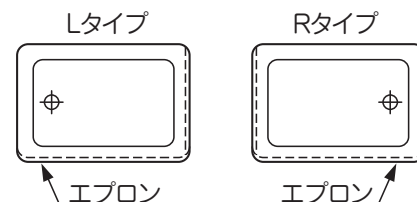
■設置前のご注意

●浴槽寸法の確認

浴槽寸法、出入口の寸法が浴槽据付・搬入できる寸法か確認してください。

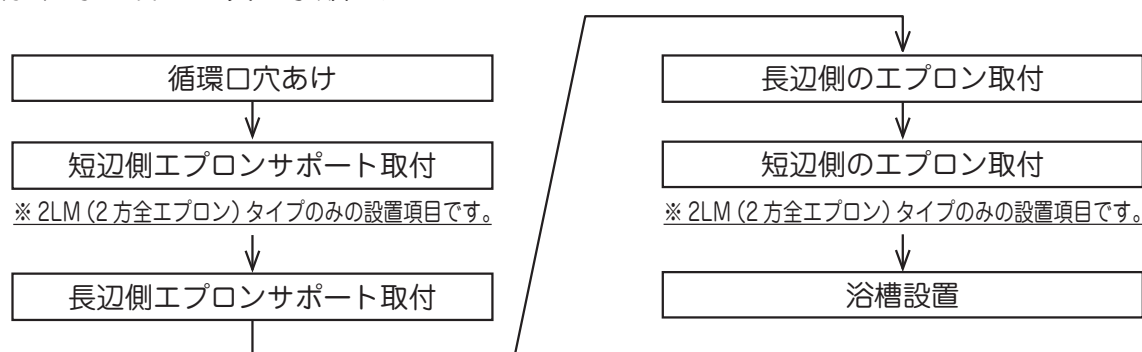
●左右の選定

本浴槽はエプロンサポート取付け穴が両側についていますのでエプロンは左右どちら側にも取付けできます。据付場所に合わせて選定してください。



■設置手順のフローシート

●標準的な設置は次の手順で進めます。



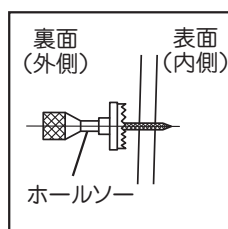
■風呂釜取付けの場合の穴加工及びご注意

⚠ 注意：取付け機器の説明書も必ずお読みください。

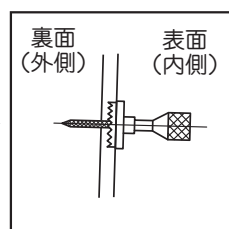
●穴あけ手順

注意	・ガイド穴貫通時、ホールソーが浴槽に強くぶつくとクラックが生じることがありますので、ご注意ください。 ・ガイド穴貫通後はホールソーを浴槽に軽く当て、溝ができてから少しずつ力を入れてください。 ・浴槽のコーナー曲面部に穴をあけないでください。 循環口の締付け不良となり、水漏れの原因となります。 ・裏面からのみで穴をあけた場合、浴槽表面にクラックが生じることがあります。
-----------	---

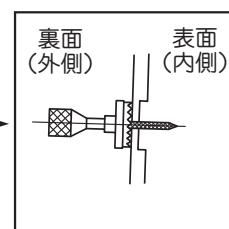
①浴槽裏面よりガイド
穴だけあける



②浴槽表面より厚みの
半分までさぐる

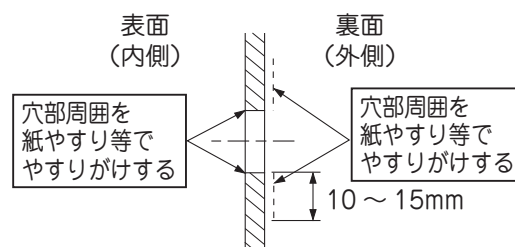


③浴槽裏面より貫通
させる



●穴あけ後、浴槽裏面及び表面の穴あけ部のかど全周のバリなどを紙やすりなどで取り除いてください。(右図参照)

注意	バリなどが残っていると循環口の締付け不良が生じ、水漏れの原因となります。必ず紙やすりなどで取り除いてください。
-----------	--

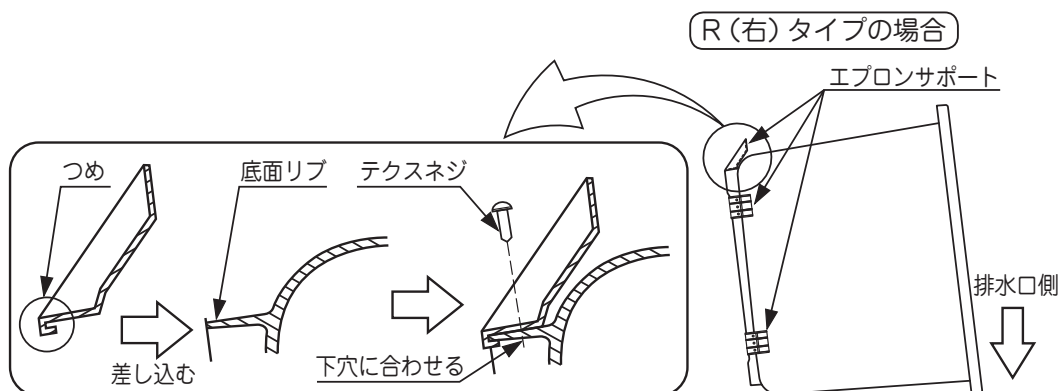


■エプロンサポートの取付け



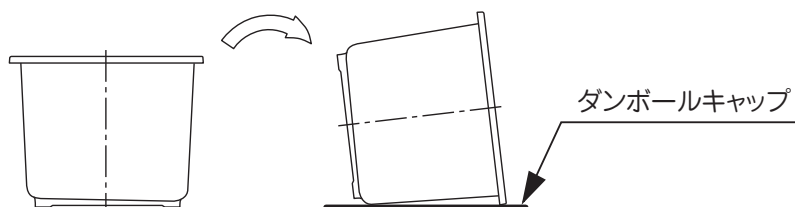
注意

浴槽を傾ける時は、梱包箱のダンボールキャップを浴槽の下に敷いてください。
浴槽に傷が付くおそれがあります。



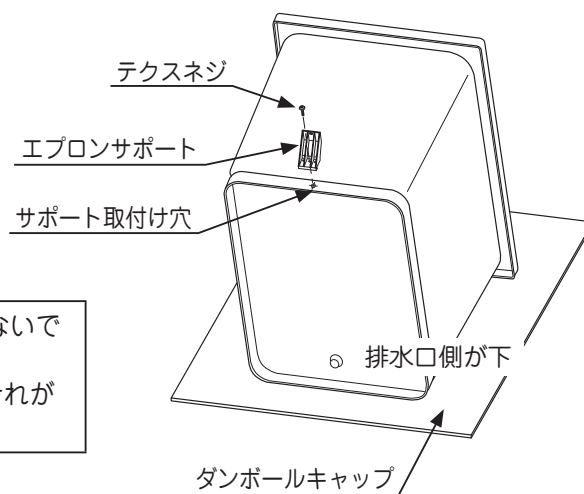
(1) 短辺側 ※ 2LM (2 方全エプロン) タイプのみの設置項目です。

- ① 排水口側の短辺側を下にして浴槽を傾けます。



- ② 浴槽底面リブのサポート取付け穴 (中央部1ヶ所) にエプロンサポートの中央の穴をあわせます。

- ③ 付属のテクスネジでエプロンサポートを固定します。



注意

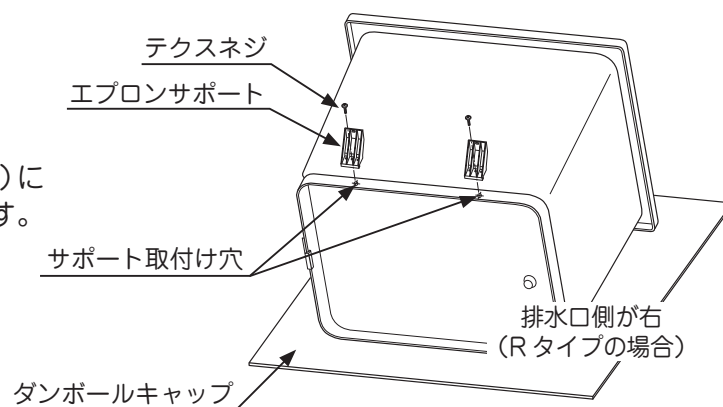
電動ドライバー等でテクスネジを締め過ぎないでください。
テクスネジが空転し、固定できなくなるおそれがあります。

(1) 長辺側

- ① Rタイプの場合、排水口側から見て
右側の長辺側を下にして浴槽を傾けます。
※Lタイプの場合、左側が下になります。

- ② 浴槽底面リブのサポート取付け穴 (2ヶ所) に
エプロンサポートの中央の穴をあわせます。

- ③ 付属のテクスネジでエプロンサポートを
固定します。



注意

電動ドライバー等でテクスネジを締め過ぎないでください。
テクスネジが空転し、固定できなくなるおそれがあります。

■エプロンの取付け（長辺エプロン→短辺エプロンの順で取付け）

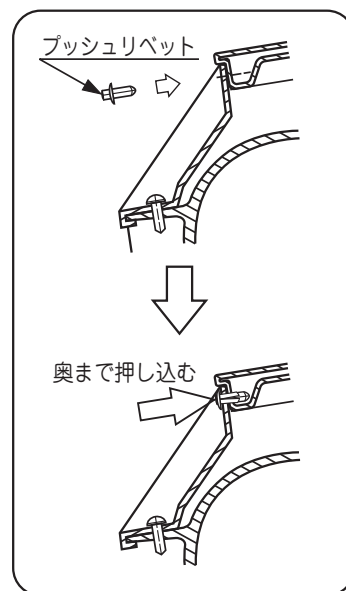
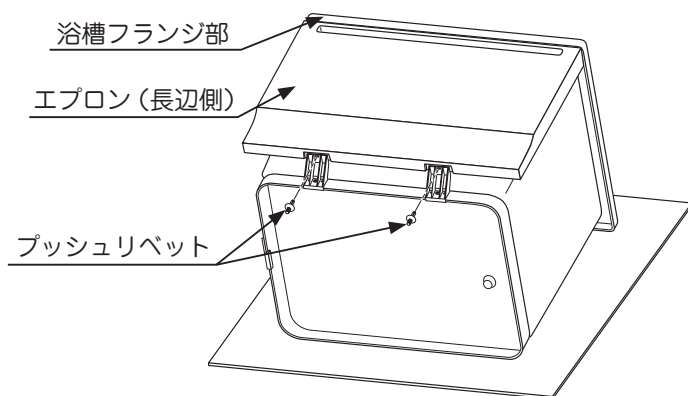


注意

浴槽を傾ける時は、梱包箱のダンボールキャップを浴槽の下に敷いてください。
浴槽に傷が付くおそれがあります。

（1）長辺側

- ① エプロンの上端を浴槽フランジ部に差し込み、エプロン下端をエプロンサポートにあわせませす。
- ② エプロンサポートのエプロン固定穴にエプロン下端の穴をあわせ、付属のプッシュリベットを差し込みエプロンを固定します。

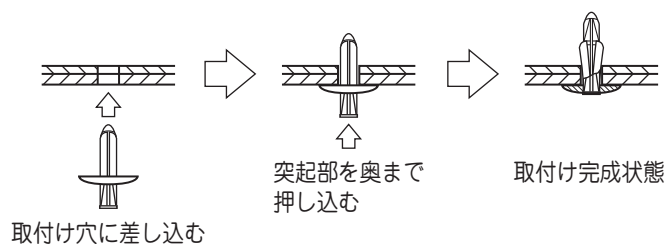


- ❗ プッシュリベットは、穴に差し込んだ後、必ず突起部を奥まで押し込んでください。
エプロンが固定されず、脱落するおそれがあります。

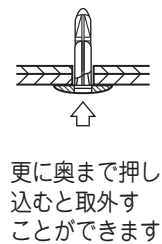


●プッシュリベット着脱方法

取付け方



取外し方



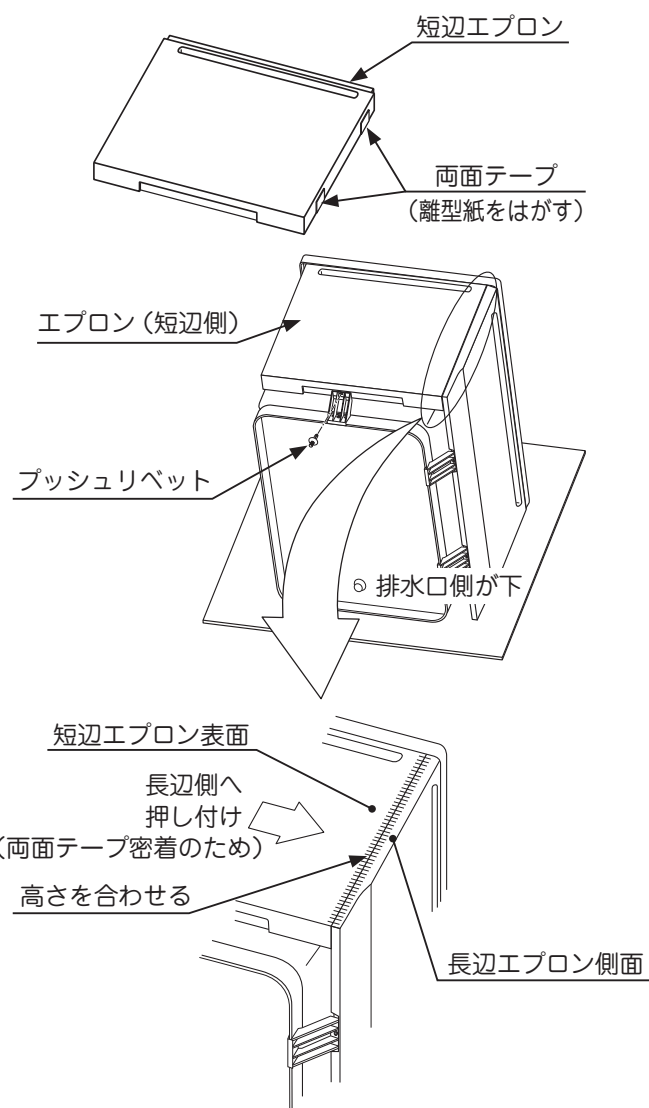
(2) 短辺側 ※ 2LM (2 方全エプロン) タイプのみの設置項目です。

① 排水口側の短辺側を下にして浴槽を傾けます。

② 長辺エプロン側に接する短辺エプロン側面の両面テープの離型紙(2ヶ所)をはがしてください。

③ エプロンの上端を浴槽フランジ部に差し込み、エプロン下端をエプロンサポートに合わせます。

④ 短辺エプロンの表面と長辺エプロンの側面の高さを合わせ、短辺エプロンを長辺エプロン裏面に押し付けてください。



⑤ エプロンサポートのエプロン固定穴にエプロン下端の穴を合わせ、付属のプッシュリベットを差し込みエプロンを固定します。

! プッシュリベットは、穴に差し込んだ後、必ず突起部を奥まで押し込んでください。
エプロンが固定されず、脱落するおそれがあります。



⑥ 浴槽を元の状態に戻し、長辺エプロン両端と浴槽フランジ部を合わせてください。

■ 確 認

❗ 設置完了後、必ず確認してください。

(1) 浴槽設置状態の確認

浴槽本体にガタツキがなく、水平に設置されているか確認してください。

(2) エプロン固定状態の確認

浴槽フランジ部とエプロン両端にズレがないか確認してください。

エプロンにガタツキがないか確認してください。

(3) 清掃

浴槽内のゴミや異物を取り除いてください。

(4) 水漏れの確認

給水、排水を行い、風呂釜取付け部等から水漏れのないことを確認してください。

(5) 引き渡し

お客様に正しい使い方をご説明の上、保証書にお買上げ日、型式、販売店名を記入し、取扱説明書を必ずお渡しください。

■ 設置店様へ

取り替え等で古い浴槽を処分する場合は、浴槽の材質を確認してください。

その後、許可を受けている処理業者に処分を依頼するか、破碎の上、許可された処理場にて処分してください。

なお、行政の条例等で処理方法が定められている場合は、そちらの指示に従ってください。

株式会社 ハウステック

〒 370-0841 群馬県高崎市栄町 1-1

734S1139EG